

令和4年4月14日(木) 13時00分

報道機関向け配布資料

件名 企画展「武士の時代」の開催について
(担当 射水市新湊博物館)

事業の概要

平安時代末、武力を持って戦を家の生業とする武士が登場しました。武士は将軍を中心とする幕府政権を作り、合戦や警護だけでなく、広く国の政治に関わる役人としての仕事も行うようになりました。武士が国を動かす時代は、明治維新まで700年続きました。本展では、戦の担い手、役人、文化人など様々な顔を持った越中(富山県)の武士や、越中ゆかりの将軍、武将の足跡を紹介します。

- 1 名称 企画展「武士の時代」
- 2 会期 令和4年4月22日(金)～6月26日(日)
※会期中の休館日 毎週火曜(5月3日は開館)、5月9日(月)
- 3 会場 射水市新湊博物館 企画展示室
- 4 主催 射水市新湊博物館
- 5 展示品 「俱利伽羅合戦図」(富山県立図書館)
「十社大神の本地仏」(十社大神 射水市指定文化財)
「神社明細帳並由緒書」(放生津八幡宮)
「刀八毘沙門天曼荼羅」(福王寺)
「『下村加茂神社やんさんま(流鏑馬)』で用いる馬鞍」(加茂神社)
「前田利家安堵状」(国泰寺 高岡市指定文化財)
「甲冑(伝 近藤勇 所用)」(国泰寺) ほかに約30点
- 6 観覧料金 一般310円、65歳以上・障がいのある方150円、中学生以下無料
(20名以上団体 一般250円、65歳以上・障がいのある方120円)
※障がいのある方の付き添い1名無料
※孫とお出かけ支援事業対象施設

担当 射水市新湊博物館 (松山・稲垣)
TEL 0766-83-0800 / FAX 0766-83-0802
E-mail : hakubutsu@city.imizu.lg.jp